

様式2

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

学校名 函南町立東中学校

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	1年生 127名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（総合的な学習・道徳）行事名（オリパラ学習）</p> <p>② その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>オリンピックのサイクリング競技が身近な場所で開催されることを機会に、オリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関することを学ぶ機会としたい。この学習を通して、オリンピック、パラリンピックを身近に感じると共に、スポーツを通して心と体を鍛え、世界中の人々との交流により平和な世界を築こうとする精神を育てる。</p> <p>また、オリンピックやパラリンピアン講演を聴くことで、自分の夢に向けて挑戦しようとする意欲を高めたい。</p>
5 取組内容	<p>5月18日(金)</p> <p>校外学習「地域学習」</p> <p>「オリンピック会場修善寺ベロドローム(サイクリング競技)見学」</p> <p>11月8日(木)</p> <p>6校時 総合的な学習</p> <p>「パラリンピックなんだろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I'm POSSIBLE を活用して、オリンピックの基礎知識の学習 <p>11月13日(火)</p> <p>4校時 総合的な学習</p> <p>「パラリンピアンによる講演会の事前学習」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パラサイクリング競技の映像視聴 ・ 講師紹介

11月15日(木)
 3・4校時(10:30~12:20) 総合的な学習
 「パラリンピアン講演会」 講師 権丈 泰巳 さん
 川本 翔大 選手

- ・監督と選手によるトーク形式の講演会
- ・川本選手による質問コーナー
- ・体験コーナー(パラサイクリング競技自転車の体験乗車)
 二人乗り自転車、三輪自転車、ハンドバイク

11月20日(火)
 4校時 総合的な学習
 「パラリンピックの競技の体験」

- ・シッティングバレー

6校時 総合的な学習
 「パラリンピアンによる講演会」

- ・振り返りとまとめ

11月27日(火)
 4校時 道徳
 「人間であることの美しさ」

- ・オリンピックに関わる資料を活用した道徳

6 主な成果

◆講演会終了後の事後アンケート結果
 ?オリンピック、パラリンピックへの興味・関心を高めることができましたか。

- ・できた (86%)
- ・少しできた (12%)
- ・あまりできなかった(2%)
- ・できなかった (0%)

?講演会(新しい人・もの・こととの出会い)から、夢(興味・関心)を広げられましたか。

- ・できた (73%)
- ・少しできた (23%)
- ・あまりできなかった(4%)
- ・できなかった (0%)

(参考資料)10月に同じテーマで工場見学を実施。その事後アンケート結果。
 ?工場見学(新しい人・もの・こととの出会い)から、夢(興味・関心)を広げられましたか。

- ・できた (47%)
- ・少しできた (48%)
- ・あまりできなかった(3%)
- ・できなかった (2%)

◆生徒感想より(興味・関心を高める、夢を広げる)

- 片足だけでも、あんな風にすいすい自転車をこげることがすごいと思いました。
- 最初は、パラリンピックやパラリンピアンのことをあまり知らなかったけれど、話を聞いていくうちに、パラリンピックやパラリンピアンについて興味がわいてきました。2年後のパラリンピックは見てみたいと思った。
- 障がい者は、自分のことをあまり障がい者として認識していないから、健全者も障がい者を特別な目で見るのはよくないということです。一つの夢が叶わなかったら、また自分で新しいことを探せばいいと言っていたことが印象的でした。
- 「自分がやりたい」と思ったことをやったり、夢を大きく持って生活できるようにしたいと思いました。

同じテーマで実施した10月の工場見学と比べると今回の講演会は「夢」を広げることができたと言っている生徒が大幅に増えていることがわかる。工場見学では、静岡県内の日頃見ることができない大規模なピアノ工場や食品製造工場、そしてそこで働いている人を見学し、生徒の心を揺さぶることができたと思った。しかし、今回の講演会は、それ以上に生徒の心を揺さぶることができたことに驚いている。

アンケートの結果や生徒の感想より、今回の学習を通してオリンピック、パラリンピックの意義や歴史を学ぶことができたと思われる。権丈さんや川本選手に好感を抱いた生徒が多く、パラリンピックやサイクリング競技に興味をもった、応援したいという感想が多かった。また、他学年の生徒からは、自分たちの学年でも開催してもらいたいという声があった。このことより講演会を通して、オリンピック、パラリンピックを身近に感じることもできたと思う。また、「夢」や「障がい者」に対する感想も非常に多かった。

今回の講演会を通して、自分の夢に向けて挑戦しようとする意欲を高めることや障がい者に対する認識も深めることができたと思われる。

オリパラ学習は、学年主任の提案で始まったが、学年部職員の反応は今一つであった。しかし、職員もこのような学習や講演会を通して、楽しそうに活動している生徒の姿や生徒の気持ちが前向きになっていく変容に触れることでオリパラ学習に「生徒が変わる(良くなっていく)」可能性を感じ、前向きに取り組むようになった。今では、「2020年まで、この学習を続けたいのはもったいない。」「これからもっともっと学習は盛り上がっていく。」とオリパラ学習に対してアイデアを出すようにもなった。教師が楽しく取り組むことができれば、生徒はきっと楽しく学習をすることができるはずである。教師のやる気を変えることができたことも大きな成果である。

権丈さんと川本選手によるトーク形式の講演会





二人乗り自転車の乗車体験



三輪自転車の乗車体験
・権丈さんのアシスト

川本選手による質問
コーナー

- ・メダルを見せてもらいました。



川本選手と記念撮影

最後に合唱で
感謝の気持ちを
伝えました。



<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 地域学習のテーマ「地域を見つめ直し、夢(興味・関心)を広げる」の一つとして、地元でオリンピック・パラリンピックの自転車競技が開催されるベロドロームを見学する校外学習を行い、オリパラ学習の導入を試みた。 • 自転車競技関係の講師を招き、オリパラ学習を深めると同時に、地域学習との連携を強めた。 • 生徒が感謝の気持ちを表せるように、歌で講師を応援するという活動に挑戦した。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 総合的な学習の時間を活用したが、時間の確保が難しい。 (オリパラ学習以外の学習も進めているため) • I'm POSSIBLE はとても良い資料で活用しやすかった。しかし、本校には1セットしかなく、4クラス同時に授業ができず時間割の変更をしなければならなかったため、クラス数分が必要である。 • 講演会は生徒にとっても好評であった。今回の講師は、昨年度実施校に紹介してもらったが、自校で講師を探すのはとても大変であることを実感した。
<p>9来年度以降 の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 継続して、総合的な学習・道徳にオリパラ学習を取り入れたいと考えている。来年度の本校の予定が未定なので、現段階では内容も未定である。